

小説のタイトル考案支援システム

研究系卒研

058053 草原 洋

(指導教員 速水 治夫 教授)

1. はじめに

小説を書くとき、作者はどのようなタイトルをつけるかに悩み、時間を取られることが多々ある。また、タイトルをつけて小説作品を発表しても、あとになってよりよいタイトルを考え付くことも少なくない。

本研究では、タイトルをつけるにあたっての作業負担の軽減や作業時間の短縮、命名のヒントを与えることを目的とするシステムを考案する。

2. 試作システム概要

試作システムでは、小説本文を読み込み、形態素解析をかけ、品詞が“名詞”のものから使用回数が上位10件に入る語句を使用する。10件の語句をそれぞれ英語翻訳、類語検索にかけ、結果を表示する(図1)。

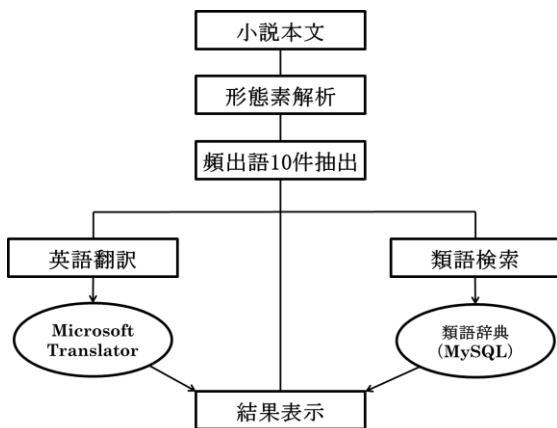


図1 システム遷移図

形態素解析には MeCab を使用する。解析の結果、“接頭詞”、“接尾”と割り当てられるものがある(表1)。これらは本来、前後にある名詞とともに一つの語句として考えるため、それぞれ前後の名詞と結合する。

英語への翻訳には Microsoft Translator^[1]を使用し、類語検索には類語玉手箱^[2]を MySQL データ化したものを使用する。類語検索の結果が膨大なものもあるため、ランダムで5件表示する(図2)。

表1 解体素解析結果の一例

配列インデックス	単語	品詞	品詞の種類
1	体育	名詞	一般
2	祭	名詞	接尾
11	お	接頭詞	名詞接続
12	兄さん	名詞	一般

単語	出現回数	英語翻訳結果	類語検索結果(各5件ずつランダム)
桜子さん	57	Ms. cherry blossoms	
俺	53	I	
タツ	42	tatsu	
ナツ	18	Natsu	
トラ	17	Tiger	
何	16	what	大の(お気に入り) (〜が)一番 たまたま(うれしい) 一の(お気に入り) まず最初に
中	16	in	中肉中背 (〜の)渦中 内部 (〜における)“はざま” 中部(地域)
声	14	voice	衝撃を受ける (深く)悲しむ (〜の死を)嘆く 茫然とする (胸に)こみ上げるものがあって〜
顔	12	facial	(〜に)霧理だてする (〜の)顔に口紅を塗る 恥辱を与える (〜に)恥をかかせる (〜の)立場をなくさせる
先生	12	teacher	大家の先生 教生 先輩(せんだつ)(たち) (〜分野の)先人 (自然はわたしの)“学校”

図2 実行結果の一例

3. 評価実験

小説を書いている一般の方4名に本システムを使用してもらい、アンケートを実施した(表1)。

表2 評価実験アンケート結果

評価項目	A	B	C	D	
	できない ← 結果 → できる				
	1	2	3	4	5
このシステムはタイトルを考える時間を短縮できそうか	4	1	3	3	
このシステムはタイトルを考える手助けができていますか	4	3	3	3	

4. おわりに

実験結果から、時間の短縮、命名のヒントを与えることが分かった。

今後は、タイトルの例を表示するなどして、より精度の高いシステムにすることを目指す。

参考文献

- [1] Microsoft Translator, <http://www.microsoft.com/en-us/translator/developers.aspx>
- [2] 類語玉手箱, <http://ruigo-tamatebako.jp/>